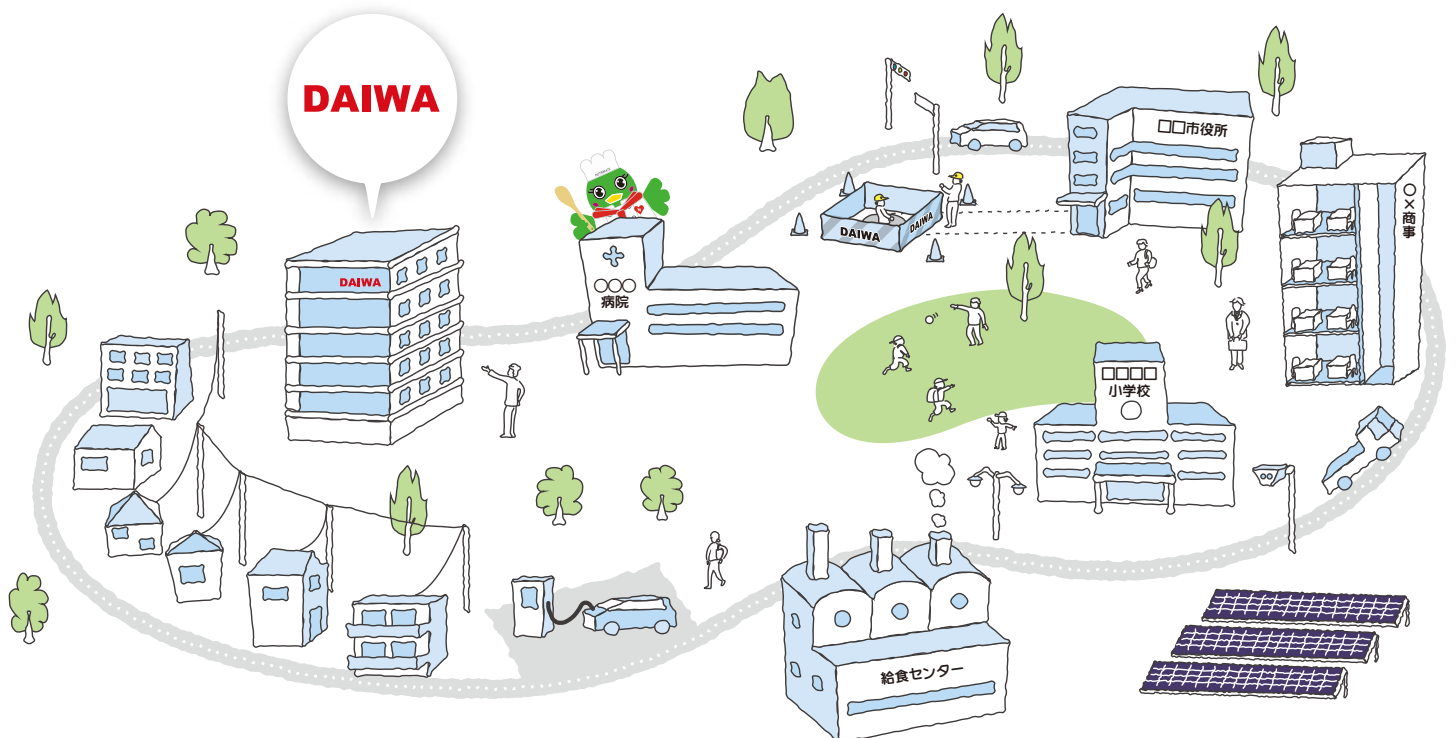


確かな技術と、豊富な知識で

東北から **未来** を **繋ぐ**





Philosophy

東北から未来へ みんなの笑顔と未来を繋ぐ。

大和電設工業(以下当社)は、昭和24年8月の設立以来、東北を基盤に通信インフラ、土木インフラ、電気設備インフラ、そしてICTソリューション、システムソリューションという5つの分野に事業展開しております。

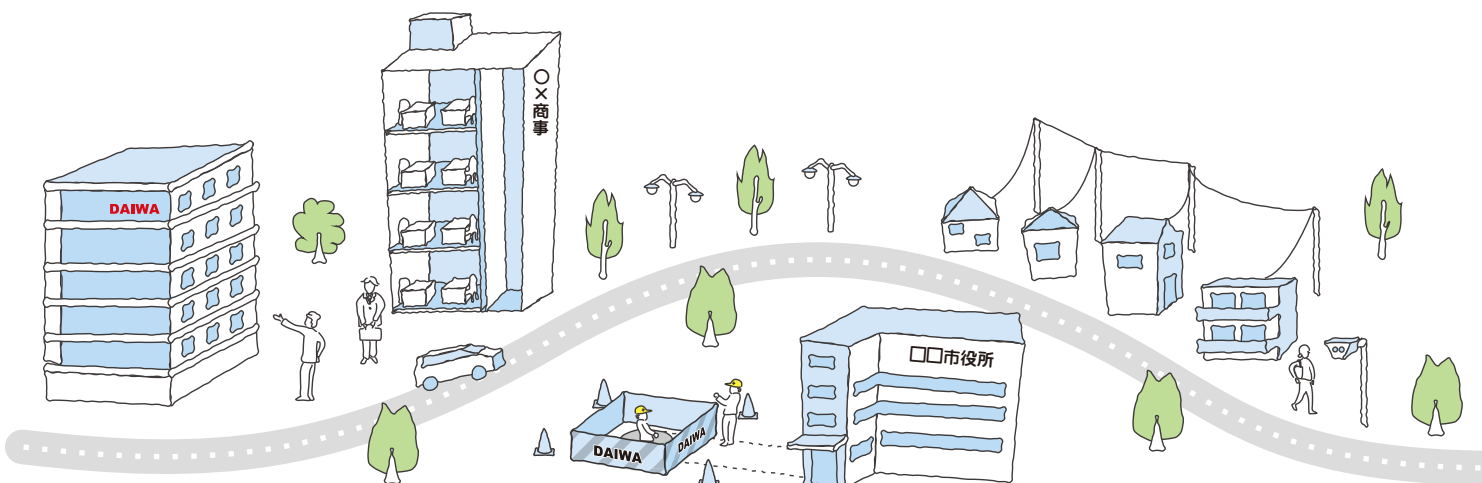
情報社会の高度化、多様化の進展により、社会インフラとしての電気通信施設の重要性が高まるなか、当社は「お客様の立場」にたった発想と、多様なニーズに対応しうる技術と品質で、東北の情報社会の創造に貢献してまいりました。

そして、平成23年8月に株式会社協和エクシオの完全子会社となり、更なるグループ経営の効率化を目指した事業運営に取り組んでいるところです。

エクシオグループ

グループ理念

私たちは、技術と安全・品質の向上に研鑽を重ね、一人ひとりの働き甲斐と新しい価値の創造を通して、お客様の信頼と期待に応え、自然環境に調和した豊かな社会づくりに貢献します。



Message

「お客様の立場」にたった発想で 「多様なニーズ」に対応する技術力

大和電設工業株式会社は、技術と安全・品質の向上に研鑽を重ね、一人ひとりの働き甲斐と新しい価値の創造を通して、お客様の信頼と期待に応え自然環境に調和した豊かな社会づくりに貢献することを基本方針として、1949年の

創立以来、情報通信インフラ構築を主力事業に、お客様の立場にたった発想と多様なニーズに対応しうる技術と品質で東北地方のユビキタスなブロードバンド時代に貢献してまいりました。

2011年には株式会社協和エクシオの完全子会社となり、将来の持続的成長に向けて経営基盤を強化し、現在では、情報通信インフラ構築のほか、電気・土木インフラ工事、ICTソリューション、栄養給食管理システム「ニュートリメイト」のソフトウェア開発など、事業領域を拡充し様々なサービスをお客様へご提供しております。

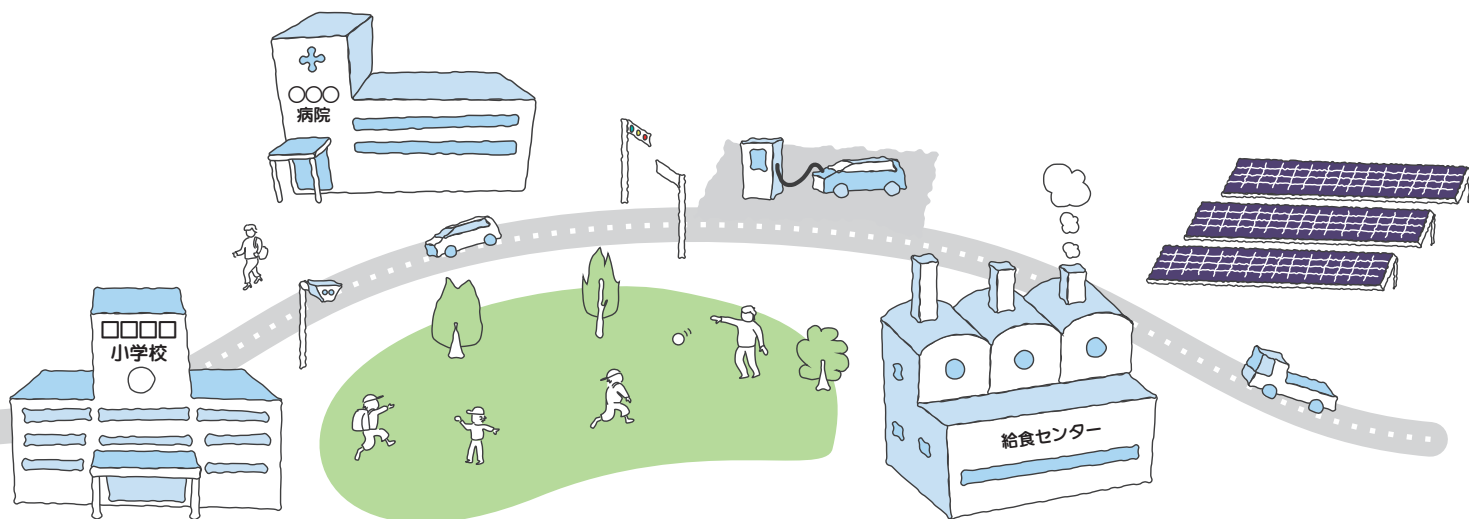
また、東日本大震災では、東北の太平洋沿岸地域で多くの情報通信設備が被害を受けましたが、当社グループは、被災地の通信設備の回復や住宅関連工事、新たな町作りへの対応など災害復旧・復興につきましても重点課題として継続した取り組みを進めてまいります。

これからも、当社は東北を基盤に事業活動を展開し、地域の皆様に寄り添い、共に歩み、豊かな社会づくりに貢献してまいりますので、一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長

遠原秀基



あなたの街で活躍する **DAIWA**の技術。

通信インフラ事業

通信線路工事・電気通信用交換設備
電気通信用専用回線設備
移動通信用設備

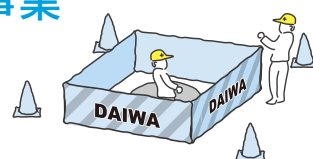


高度情報化社会の明日をひらく

通信インフラ分野は、大容量・高速通信に関わる光ファイバーケーブル(FTTH)の設備建設など、マルチメディア社会の基盤整備は高度情報化の時代を迎えています。高度情報化時代において、主たる取引先であるNTT様の「Bフレッツ」に代表されるブロードバンド回線は、更なる品質の向上が求められる時代に変化してきています。大和電設工業は、半世紀以上の歴史の中で培われた通信工事施工技術と経験を活かし、確かな品質と納期で、お客様の通信ニーズにお応えいたします。高性能電話機設備(PBX等)から小規模店舗のWifi設置、更には企業等のビジネス系ユーザに対応したビジネスフォン設置など、設備の建設・保守の担い手として地域社会に貢献しています。

土木インフラ事業

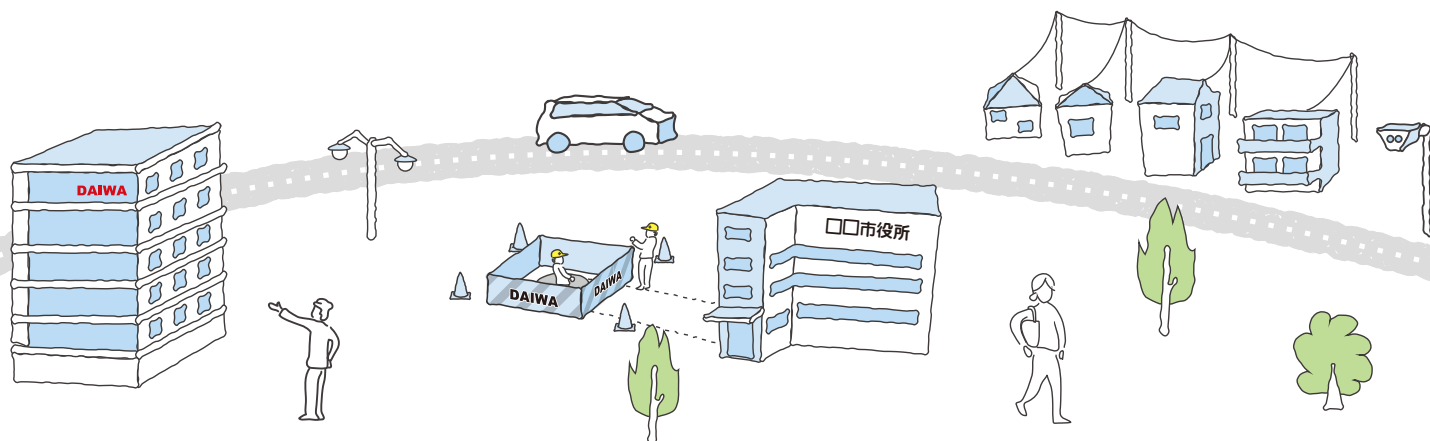
電気通信用施設
管路施設



都市機能の充実をめざして

土木工事の最新技術を駆使し、時代のニーズに沿った管路工事を始め、東日本大震災の復興や社会資本の整備・拡充に貢献しています。

都市機能の充実をめざす、電気、ガス、上下水道、通信等のライフライン施設は、社会資本整備の一環として益々重要であり、その一翼を担うとともに、高度情報化社会の対応に欠かせない光ファイバーケーブル用の地下管路の建設をはじめ、エースモール(小口径推進)、電線共同溝、情報BOX、CC-BOX、橋への管路設置など各種工作物の建設にあたり技術の蓄積と数多くの実績を築いています。



開発品

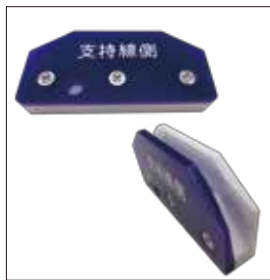
LED型ビジーチェッカー

IFドロップ光ファイバ支持線分離ツール(細径用ワカレット)
分割式PE支線ガード留具取付ツール(とまる君)

長年の業務の中で培われた経験から、
作業の効率化、安全性を高める為の製
品を、開発しています。



LED型ビジーチェッカー



細径用ワカレット



とまる君

電気設備インフラ事業

公共施設の電気設備・道路照明設備
太陽光発電設備
電気自動車用急速充電器



快適な暮らしをサポート

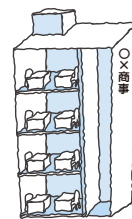
大和電設工業では、公共施設、オフィスビル、ホテル、マンション、学
校、病院等への高品質で付加価値の高い構内電気設備の設計・施工
をはじめ、道路照明・防災設備など地域社会のインフラ設備構築に
貢献しています。

昨今、家庭や企業における資源やエネルギーの効率利用が求めら
れています。

大和電設工業では、幅広い製品知識と高い技術力をもって太陽光発
電設備やLED照明設備等省エネ設備を積極的に設計・施工に反映
させ、快適な暮らしと最適な環境づくりをサポートします。

ICTソリューション事業

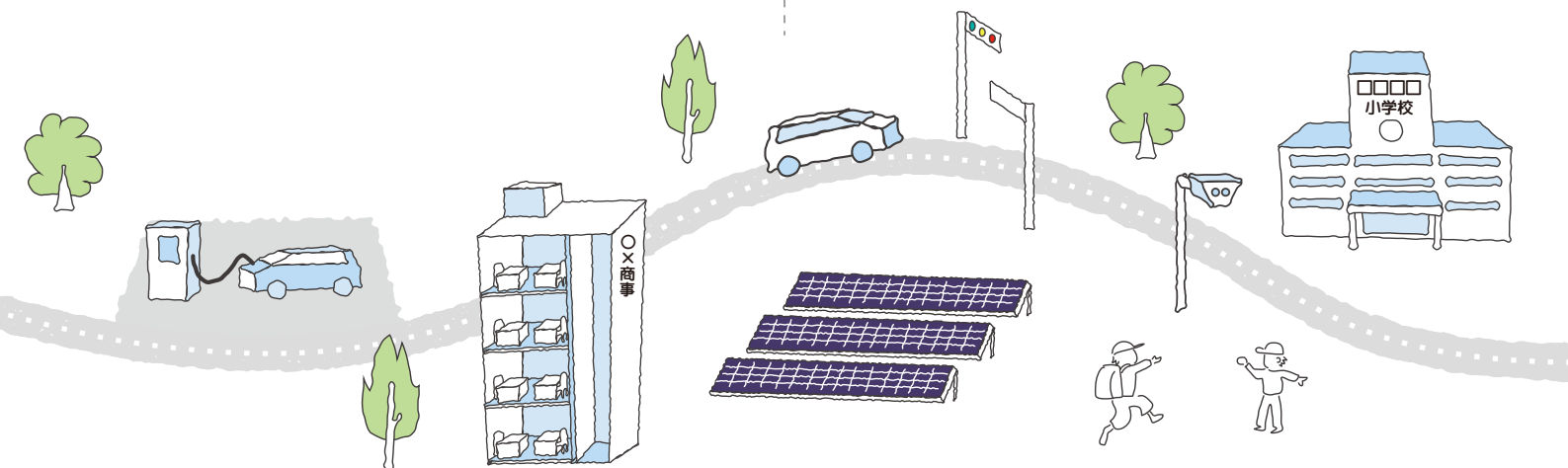
ICTソリューション
通信インフラ
土木インフラ



最適な環境づくりをサポート

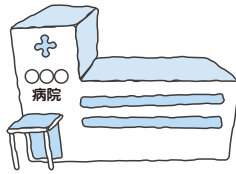
ICTソリューションは、今や一般家庭や企業運営に深く浸透し、必
要不可欠なものになっています。また社会インフラをはじめ、福祉、
医療、健康、教育、農業、あるいはエネルギー分野等、幅広い分野に
応用されてきています。

大和電設工業では、光LAN、無線LAN、情報配線システムに代表
される多彩なIPネットワーク、電話・PBX、防犯・防災用監視カメ
ラ等のシステム設計・施工・メンテナンスまで一貫したサービス
を提供し、お客様が抱える課題に対し、幅広い製品知識と高い技術力
をもってお客様の最適な環境づくりをサポートします。



システムソリューション事業

栄養給食管理システムニュートリメイト
入退管理システム・RI在庫管理システム
・設備警報自動メールシステム



全国の病院・大学をサポート

当社のブランドとして開発した病院栄養給食管理システム、ニュートリメイトをはじめ、ラジオアイソトープや入退室管理システムのソフトウェアパッケージを中心に全国の病院・大学からご高評をいただいております。

また、インターネット、イントラネット、LAN、CSSなどの技術을駆使し、活用したシステムのソフト開発を行っております。



禁忌・アレルギーのリスク対策
個人献立なら

栄養給食管理システム

NUTRIMATE[®]

ニュートリメイト

大学病院
国内シェア

35%

※2016年1月末
(当社調べ)

ニュートリメイト
イメージキャラクター
ニュートリちゃん



豊富な経験から開発された 栄養給食管理システム

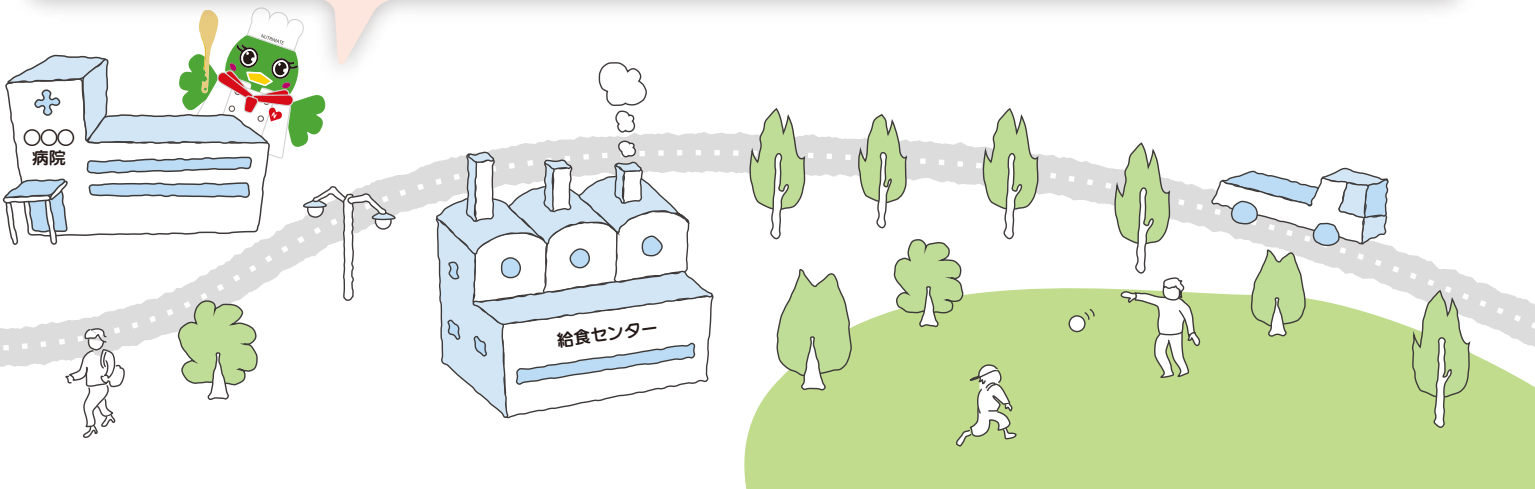
30年以上の経験をもって開発されたニュートリメイトは、基準給食制度から入院時食事療法制度への移り変わりと共に成長し、全国の病院・介護施設さまにご愛顧頂いております。

多くの給食管理システムが有る中で弊社のニュートリメイトは、開発当初から患者さま個人を中心に献立管理を行う個人献立管理方式をシステムに取り入れ、禁忌・アレルギーコメント等のリスク対策、食材効率、作業効率アップに貢献しています。

また、予定食数／実施食数による一括食数管理方式による運用も対応可能とし、それぞれの特徴を活かした運用選択(又は混在運用)が可能です。

導入のメリット

- メリット 1
禁忌・アレルギーの
リスク回避
- メリット 2
食材効率
アップ
- メリット 3
作業効率
アップ



CSR活動:豊かな社会づくりに貢献します

当社は、グループ理念で「私たちは、技術と安全・品質の向上に研鑽を重ね、一人ひとりの働き甲斐と新しい価値の創造を通して、お客様の信頼と期待に応え、自然環境に調和した豊かな社会づくりに貢献します。」と定めております。

お客様や社会からの信頼こそが生命線であると捉え、その期待に応えるため、当社は強い社会的責任意識および遵法意識を常に持ち続け行動し、情報社会における「つなぐ」サービスを提供し続ける企業として、お客様に安心と安全を提供し、環境問題や社会問題に事業を通じて貢献していきたいと考えています。

CSR活動を支える3要素

当社の CSR 活動において、

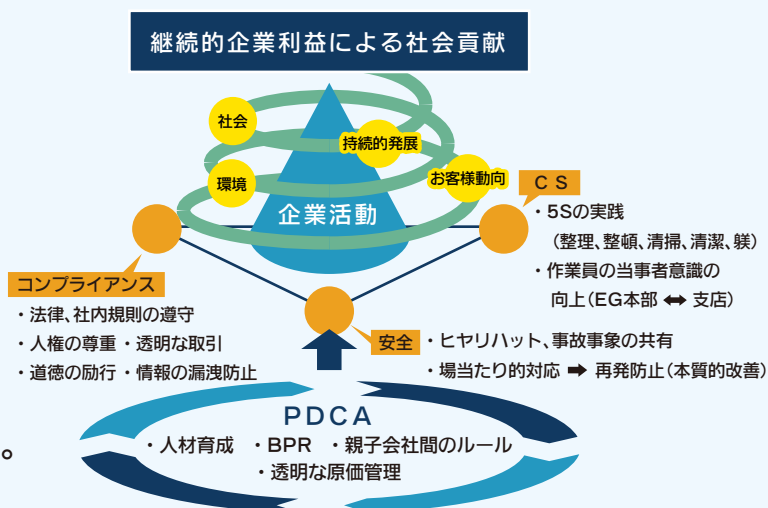
「安全」

「顧客満足(CS)」

「コンプライアンス」

という3つのテーマを軸に、

それぞれ目標を掲げて推進しています。



震災復旧・復興へ向けての活動

東日本大震災により、被害を受けられた皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。

大和電設工業は、東北を基盤とする企業として、被災地の復興に貢献する使命を忘れず、被災された方々に寄り添い、事業活動を行ってまいります。



社会貢献活動

1. 環境保全

町内会や自治体などで行っている清掃活動に参加するほか、事業所周辺の環境美化に努めています。



2. 地域活性化のための取組み

地域行事等への協力を通じて、地域の活性化のために取り組んでいます。



3. 社会を支える人づくりを目指して

子どもが将来、社会的・職業的に自立できる力を育むことを目的とした仙台市の取組「仙台自分づくり教育」の一環で、中学2年生2名を受け入れ、震災復旧した工事現場見学や、Excelによる名刺作成やプログラミング実習、電話取り次ぎや書類整理などを行いました。





DAIWA

大和電設工業株式会社

本社所在地

〒980-0804 仙台市青葉区大町二丁目5番1号

電話 (022)216-3111(代表)